

# 第48回 通常総会

山口県鉄構工業組合

## 益田理事長の続投決める

### 22年度通常総会を開催

＝山口県鉄構工業組合＝



あいさつする益田理事長



総会のもよう

山口県鉄構工業組合(益田和男理事長)は19日、山口市小郡黄金町の山口グランドホテルで「第48回通常総会」を開き、提出された議案全てを原案通り満場一致で承認した。また、役員改選では一部理事などに交代があったものの、益田理事長の続投を決めた。総会の冒頭、益田理事長が挨拶に立ち「コロナ禍で3年ぶりに皆さんの顔を拝見しながらの総会になった。この間、新たな生活様式が浸透し、社会

経済活動が正常化する中で、少しずつ鉄骨需要が回復しつつある。しかしながら鋼材や副資材の価格高騰、納期の長期化などが大きな課題となっている。さらに、人材不足も深刻で、外国人技能労働者の受け入れ、ネット世代の若者を入職促進等々、課題は山積みである。このような環境下の中で、青年部とともに組合員が一致団結し、正確な情報収集と共有のものと助け合いながら問題解決に取り組みることが重要

だなどと述べた。

その後の議案審議では、岡田直矢副理事長が議長を務め、21年度の事業並びに収支決算の報告、22年度の事業計画案、収支予算案などを審議し、これを承認した。

22年度の主な事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、行動制限がある中ではあるが、「組合員企業の盤石な経営基盤の確立」「人材の育成」「品質管理体制の強化」を重点事項とし、組合員の企業目的を達成する一助のために、教育事業や経営対策事業、調査研究事業、宣伝事業、官公



賞状を手渡す 益田理事長(右)

庁・関係団体との連絡協調などの事業を一致団結して行うことを決めた。任期満了に伴う役員改選では、益田理事長と岡田直矢、宮本直治両副理事長を再任した。総会後は、永年勤続などの表彰式が行われ、益田理事長から賞状と記念品が贈られた。

新役員は次の通り。(敬称略)

- ▽理事長＝益田和男(マスコ鉄工)
- ▽副理事長＝岡田直矢(徳機製作所)、宮本直治(宮本鐵工所)
- ▽理事＝川口和憲(川口鉄工所)、藤川晴美(藤川工業)、中嶋秀樹(中嶋鉄工所)、平田雅典(山陽鋼機建設)、長井宏文(長井工業)、山下英行(山下工業)、西村剛(西和建工)、西本佳展(西本鉄工建設)、藤沢敦祐(フジサワ鐵工、青年部会長)
- ▽監事＝河村伸二(河三鉄工所)、久保正徳(関門三協工業)